

# 小論文検定 2022 年第2回検定(前期・後期)の課題

## スタンダードコース

4 級 / 5 級 / 6 級

制限字数=800字 時間=60分  
文章は常体で書くこと。

### ■課題■ ブラック校則について

行き過ぎた規則やルールではないかと考えられる、いわゆるブラック校則が近年、問題とされている。中には生徒の人権や健康を害するおそれにもつながると考えられるものもあり、改善に取り組んでいる自治体や学校も増えている。

文部科学省によると、校則とは学校が教育目的を実現していく過程において、児童生徒が遵守すべき学習上、生活上の規律として定められるもので、校則には法令上の規定はない。

校則とはどのような意味を持つものだと考えるか、ブラック校則が問題になっている理由をふまえたうえで、自分の体験を交えながら 800 字以内で述べよ。

## マスターコース

1 級 / 2 級 / 3 級

制限字数=1200字 時間=90分  
文章は常体で書くこと。

### ■課題■ 難民問題について

紛争や迫害などにより居住する地域に住めなくなった難民が増え続けている。国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）によると、2021 年末時点の難民数は国内避難民などを含めると 8930 万人にのぼる。また、22 年 2 月のロシアの侵攻以降、ウクライナからは近隣国へ 1100 万人以上が避難を余儀なくされている。

日本はウクライナからの避難民については条件を緩和して受け入れを行っている。しかし、これまで難民認定制度で受け入れてきた条約難民は申請数に対して 1 %弱で、欧米諸国と比較しても非常に少なく、積極的に難民を受け入れてきたとは言い難い。

日本は難民をどのように受け入れていくべきと考えるか、日本の難民の受け入れの現状をふまえたうえで、1200 字以内で述べよ。